

大学コンソーシアムやまがた幹事会（平成 21 年度第 7 回）議事録

日 時 平成 22 年 3 月 26 日（金） 13:30～14:50

場 所 山形大学事務局第一会議室

出席者 委員長 小山 清人（山形大学）

副委員長 那須 一彦（山形短期大学）

委 員 下平 裕之（総務運営委員会委員長／山形大学）

久米 和興（教育連携部会長／県立保健医療大学）

呉 尚浩（地域活動部会長／東北公益文科大学）

津田ひろ子（学術情報部会長／山形大学）

田中ふみ子（羽陽学園短期大学）

加藤康志郎（鶴岡工業高等専門学校）

原田 富雄（県立産業技術短期大学校／平 洋一委員代理）

欠席者 副委員長 五十嵐 眞二（東北芸術工科大学）

安達 幸世（県立保健医療大学）

小笠原信順（県立米沢女子短期大学）

委 員 中島 勇喜（最上川学プロジェクト推進委員会委員長／山形大学）

山崎 彰（事業評価委員会委員長／山形大学）

鈴木 英一（山形大学）

富樫 栄一（東北公益文科大学）

竹田 耕平（県立農業大学校）

柴田 洋雄（放送大学山形学習センター）

今田 秀喜（山形県）

議事に先立ち、委員長から、県立産業技術短期大学校の平委員の代理として原田富雄事務局長が出席している旨及び山形大学大学連携推進室の横井教授がオブザーバー出席している旨報告があった。

次いで、委員長から、本日の議事録署名人を山形短期大学の那須副委員長と山形大学の下平委員にお願いしたい旨提案があり了承された。

[報告事項]

1 臨時総会（2/12）について

2 学長懇談会（2/23）について

3 平成 22 年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）調書

事務局から資料 1 から資料 3 に基づき報告があった。

[協議事項]

1 東北文教大学からの入会及び単位互換協定への加入について

事務局から資料4に基づき報告があった後、質疑応答があり、委員長から諮られた結果、正会員としての入会を決定し、会長から通知することとなった。

なお、事務局から単位互換協定への加入については、3月12日開催の教育連携部会で了承済みである旨付言があった。

主な質疑応答の内容は以下の通り。

- 加盟機関としては東北文教大学と、東北文教大学短期大学部の2つになるのか。
- 加盟機関としては、東北文教大学の一つであるが、コンソーシアムのパンフレット等への記載は、短期大学部も併記することとなる。

2 第2期大学コンソーシアムやまがた事業（中間）報告（案）について

下平委員（総務運営委員会委員長）から、資料5に基づき委細説明があった。

次いで、意見交換・質疑応答が行われ、委員長から諮られた結果了承され、次回総会に提案することとなった。

3 平成21年度大学コンソーシアムやまがた収支決算見込額（H22.3.24現在）について

事務局から資料6に基づき説明があった後、意見交換・質疑応答が行われ、委員長から諮られた結果了承され、次回総会に提案することとなった。

4 平成22年度大学コンソーシアムやまがた事業計画書（案）について

事務局から資料7に基づき説明があった後、意見交換・質疑応答が行われ、委員長から諮られた結果了承され、次回総会に提案することとなった。

主な意見交換の内容は以下の通り。

- 様々な事業があるが、実施時期によっては参加したくても参加できない状況にある。なるべく募集時期を予め年度当初に明記願いたい。また、一部の大学に特化している事業があり、コンソーシアムとして実施する必要があるのか疑問がある。この点についても工夫が必要だ。

5 平成22年度大学コンソーシアムやまがた収支予算書（案）について

事務局から資料8に基づき説明があった後、意見交換・質疑応答が行われ、委員長から諮られた結果、資料8-3を一部修正した上で次回総会に提案することとなった。

主な意見交換・質疑応答の内容は以下の通り。

- 地域づくりセミナーの予算額が0円となっている。今年度の連携型科目開発事業の中で検討した結果、従来の地域づくりセミナーを発展させ、来年度からゆうキャンパス・コーディネート科目として、単位互換科目を立ち上げる準備を進めている。コンソーシアムの事業として承認いただき、学生の交通費だけでも予算化していただけるとありがたい。

→事務局と必要な費用を算定した上で、一部費用を計上して総会に提案したい。

6 新センター（仮称）のオープンについて

事務局から資料9-1について、オブザーバーの横井教授から資料9-2及び資料9-3に基づき説明があった後、意見交換・質疑応答が行われ、委員長から諮られた結果、了承され、次回総会に提案することとなった。

なお、企画会議の委員は各加盟機関に公募することとなった（4/2まで）。

主な意見交換の内容は以下の通り。

- 新センターは、いろいろ考えて環境を設定すれば、良い意味での教職員や学生のたまり場になると思う。また、我々、ボードのメンバーの合宿などがあっても良いのではないか。

7 臨時総会の開催について

委員長から、来週31日に開催される臨時総会では、本日の審議内容を提案することが諮られ、了承された。

[その他]

1 部会・委員会の廃止について

委員長から、前回会議で了承された「第2期大学コンソーシアムやまがた事業計画」により、文部科学省補助金事業を実施している「最上川学プロジェクト推進委員会」及び「事業評価委員会」以外の部会・委員会は廃止になる旨報告があり、関係委員に対し謝辞があった。

2 幹事会退任委員について

委員長から、今年度末で退任される委員に対し謝辞があった。

3 次回開催について

次回会議は、日程調整の上、開催することとなった。

4 「コンソーシアムの事業については、各機関の意向をまとめながら自己目的化して行われることがないように年間の計画を作りたい」という趣旨の発言があった。

以上

【配付資料】

- 資料 No. なし 幹事会委員名簿
" 大学コンソーシアムやまがた幹事会 (2/9) 議事録
" 大学コンソーシアムやまがた会則
- 資料 1 大学コンソーシアムやまがた臨時総会 (持ち回り) の審議結果について (報告)
- 資料 2 大学コンソーシアムやまがた 学長等共同宣言
- 資料 3 平成 22 年度大学改革推進等補助金 (大学改革推進事業) 調書
- 資料 4 「大学コンソーシアムやまがた」への入会申し込みについて
- 資料 5 平成 21 年度 大学コンソーシアムやまがた事業 (中間) 報告 (案)
- 資料 6 平成 21 年度 大学コンソーシアムやまがた収支決算見込額 (H22. 3. 現在)
- 資料 7-1 平成 22 年度事業等について幹事会へ引き継ぐ事項
資料 7-2 平成 22 年度 大学コンソーシアムやまがた事業計画書 (案)
資料 7-3 「第 2 期事業計画」及び新センター (仮称) の設置に伴う「会則」の変更について (案)
- 資料 8-1 平成 22 年度 機関負担金 (会費) (案)
資料 8-2 平成 22 年度 新センター (仮称) 運営費について (案)
資料 8-3 平成 22 年度 大学コンソーシアムやまがた収支予算書 (案)
- 資料 9-1 新センター (仮称) の設置等について
資料 9-2 「共同宣言プロジェクト」等の進め方について
資料 9-3 今後の日程

議事録署名人

山形大学理事・副学長

小山 清人 

山形短期大学准教授

那須 一孝 

山形大学人文学部准教授

下平 裕之 